

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	4. 衛生費	事業名	4. 自然環境保全・回復費					
項	1. 保健衛生費	細事業名						
目	6. 公害対策費	担当課・係	環境保全課		(執行課: 環境保全課)			

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	1,145	要 求									1,145
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	水と緑に囲まれた、快適で安心して暮らせるまちづくり/環境共生が実現するまちづくり/環境基本計画に基づき、ピオ						
	【自然環境の保全・復元・創造に関する業務】	施策体系コード	02-01-02-20-10			事業番号	225-1		
	自然環境の保全・復元・創造を図るために、良好な自然環境モデルとしてのピオトープや環境保全ゾーンの維持管理や整備を行います。	総事業費	20,945千円			事業期間	平成18年度～平成22年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
			2,700	2,700	7,700	6,700	1,145		
		(事業実施に関する根拠法令) 佐倉市環境基本条例							

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 平成20年度に寄付を受けた上志津清水台ピオトープの園内管理(除草・支障木剪定)、経年経過により、腐食して歩行に支障をきたしている手繰川水生観察木製階段の補修を行う。	(事業の目的) 良好な自然環境のモデルとしてのピオトープ等の整備と生態系の保全を目的としている。	(事業の効果) 水辺の生物・生態系の保全と、谷津や里山など身近な自然環境に対する関心が高まる。
(事業実施上の問題点) 平成20年度に寄附された上志津清水台の山林について、隣接が清水台団地で、管理を行わないと支障があるので、今後、除草・支障木の剪定を行い、園内管理を行う必要がある。	(前年度からの見直し点) 平成20年度に寄附された上志津清水台山林の除草及び支障木の剪定を実施。 手繰川水生観察木製階段補修工事を実施する。	(見積についての特記事項) 環境保全ゾーンやピオトープについては、市民団体の環境活動によって生態系が保全されており、希少種の保全のために、年複数回の計画的な除草、剪定等の保守(管理)作業が必要となっている。